## 故事成語

中国の古典に記された話など、言い伝えられている昔の出来事をもとに生まれた言葉を**故事成語**という。

・主な故事成語

**朝三暮四**…目先の違いに気をとられ、結果が同じだと気づかないこと。また、ことば巧みに人をだますこと。

> 中国の宋に狙公とよばれる者がいて、猿の群れを養っていた。あるとき、猿のえさを減らそうとして、猿に、「とちの実を朝に三つ、夕に四つにしようと思う。」と言った。猿は皆立ち上がり怒った。そこで狙公は、「とちの実を朝に四つ、夕に三つにしようと思う。」と言った。猿は皆ひれ伏して喜んだ。
> （「列子」「荘子」など）

**臥薪嘗胆**…ある目的のために長い間苦労を重ね、耐えること。

> 中国の春秋時代、越との戦いがもとで父を失った呉王・夫差は、薪の上に臥すことで恨みを忘れないようにし、のちに越を破った。越王・勾践は、苦い胆を嘗めることで恥を忘れないようにし、のちに夫差を破った。

**呉越同舟**…敵対する者同士が同じ場所に居合わせること。また、敵対する者同士が共通の困難を前に協力すること。

> 呉の人と越の人は憎み合っているが、同じ舟に乗っているときに強風に襲われれば助け合うだろうというたとえ話から。
> （「孫子」）

**五里霧中**…現在の状態がよくわからず、見通しや方針が立たないこと。

> 後漢の学者・張楷が、道術とよばれる術を使って五里にわたる霧を起こすことができたという話から。
> （「後漢書」）

## 数字を使った熟語

四字熟語の中には、数字を使ったものも多い。

・一石二鳥…一つの行為で二つの利益を得ること。

・三寒四温…冬、三日ほど寒い日が続いたあとに四日ほど暖かい日が続き、これが繰り返されること。中国北東部から朝鮮半島でみられる現象。

・千差万別…種類がいろいろあり、その違いもさまざまであること。

## 確認テスト

(1) 次の四字熟語の意味をそれぞれ**ア**〜**エ**から選びなさい。

① 画竜点睛（がりょうてんせい）〔　　〕　② 呉越同舟〔　　〕
③ 四面楚歌（しめんそか）〔　　〕　④ 臥薪嘗胆〔　　〕

**ア** 周囲を敵に囲まれ、孤立（こりつ）すること。
**イ** 目的を果たすために長い間の試練に耐え、苦労すること。
**ウ** 物事を完成させるための最後の仕上げ。
**エ** 仲の悪い者同士が同じ場所に居合わせること。また、共通の困難を前に協力すること。

(2) 四字熟語となるように解答欄（かいとうらん）に当てはまる漢字を答えなさい。

① 温□知新　② 五里□中
③ 大□晩成　④ 朝三□四

(3) 四字熟語となるように解答欄に当てはまる漢数字を答えなさい。

① 唯（ゆい）□無□（それしかなく、他にはないこと。）
② □変□化（物事がさまざまに変化すること。）
③ 再□再□（繰（く）り返し、何度も何度も。）
④ □苦□苦（非常に苦しむこと。）

(4) 四字熟語となるように解答欄に当てはまる漢数字を答えなさい。

① □中□九（ほとんど、おおかた。）
② □載（ざい）□遇（ぐう）（きわめてまれな機会であること。）
③ □転□倒（とう）（苦しみでころげまわること。）
④ □刻□金（ひとときが大金にも相当するほどすばらしいこと。）